

山行報告

◆鬢櫛山・筈編山・京見山縦走

日 時 平成 18 年 2 月 4 日 (土) 晴れ

参加者 L : 山内 SL : 野々村 他 11 名

【感想】 西村(知)

昨夜の雪が残っていて、地面はうっすらと雪化粧していた。

滑り易いので、爪先で蹴り込むとよいと教えて頂きました。暫くすると展望が開け、姫路城や高御位山など展望することが出来る縦走日和でした。



筈編山ピークを過ぎ、大きな岩山で播磨灘、淡路島と四国を結ぶ鳴門大橋を眺め、青空には「とんび」が舞い、絵になる景色を見ながらの昼食となりました。

この爽快さがあるので、山登りがやめられません。3時間余りで予定の貯水タンクのある所に着きましたが、時間が早いとのことで、貯水タンクから見える白毛山まで足を延ばし、京見山を經由して春日大社に下山した。

下山後、「播磨歴史の山・ハイキング」というガイドブックに紹介されている山であり、「明治33年4月11日伏見宮貞親王殿下」と刻まれた石碑、笹藪の中に「城之台」の石碑、また、至る所に古墳があり、歴史の山であることを知りました。

山桜の咲く頃、もう一度歴史の重みを感じながら、ゆっくりと歩いてみたい山だと思いました。



行動記録

場 所	着時刻
JR姫路発	(9:02)
JR姫路播磨高岡	9:08
鬢櫛山ピーク	9:46
朶取山	10:00
筈編山ピーク	10:55
大きな岩山	11:00
(昼食後発)	(11:30)
貯水タンク	12:00
京見山方面登山口	12:15
トンガリ山	12:48
白毛山(204m)	13:00
京見山(216m)	13:18
春日大社	14:30
JR網干駅(発)	(15:13)
姫路駅	15:30

◆丹生山～帝釈山～シビレ山 山行

日 時 平成 18 年 2 月 19 日(日) 曇り

参加者 L 石橋 他 14 名

行動記録

運動公園 8:30⇒登山口駐車場着 9:20→ 出発
9:30→ 丹生山 10:25 (10) → 帝釈山
11:10 (昼食 30) → シビレ山 12:20→
丹上山神社 12:50 (10) → 千年家 1:45
駐車場発 2:00⇒運動公園 2:55



【感想】 的場

丹生山・帝釈山は一度登った事のある山でしたが、以前と逆コースだったので参加する事にしました。

車 3 台で運動公園を出発し、予定より 30 分早く現地に到着しました。

千年家近くの有料駐車場に車を止め、最初に義経道を通り丹生山へ。

伝承の義経道は左右竹藪で途中、墓地や丹生城跡があり源平の時代からの歴史を感じました。

山頂までは上りばかりで暑いせいもあって疲れました。

山頂の丹生神社でお参りし帝釈山へと進みました。

帝釈山頂上には石祠が残っていました。

明石海峡や瀬戸内の展望を楽しみにしていましたが、生憎曇っていて残念でした。

早めの昼食を取り、朝日山を経由して三つめのシビレ山へ向かいました。

下山は町石ちょういしが続く旧参道を通り駐車場へ

天気も良く穏やかで心地よい汗をかき、良い山行だったと満足な一日でした。